

徳川創業史料の世界

観覧無料

歴史テーマ企画・ミニ展示 2023

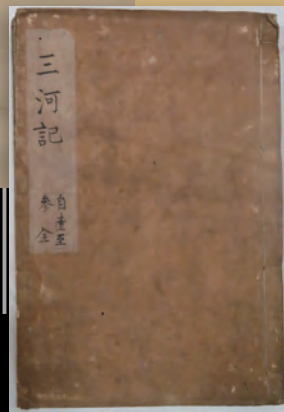
同時開催

大河ドラマ「どうする家康」パネル展示

(主催・NHK名古屋放送局)



徳川十六将図



三河記

第一期

4/14(金) — 4/24(月)

13:00 - 18:00 (土日 11:00 - 18:00)

名古屋造形大学

アートストリート ボックス 04

第二期

7/7(金) — 7/18(火)

9:30 - 17:00 (最終日は 16:00 まで)

期間中の日・祝は閉室 (土曜は開室)

同朋大学

Do プラザ 蔵 1F ギャラリー

ギャラリートーク

4/15(土) 16:00 ~

7/8(土) 14:30 ~

(30分程度)

解説 安藤 弥

(同朋大学教授)

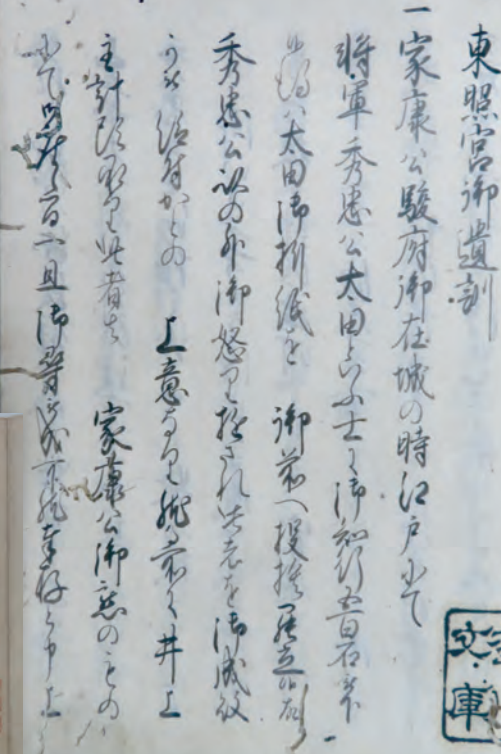
TOKUGAWA

徳川家康 (1543-1616)

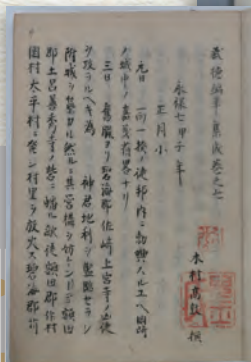
は、戦国乱世を終結させ、江戸幕府を開いた人物として知られますが、その覇業の歴史はどのように語り継がれたのでしょうか。

江戸時代を通じて多くの編纂物が制作され、その中で家康の原風景を垣間見ることできれば、家臣たちの武勲伝、家康と戦った側の歴史像、家康の神格化（東照大権現）の問題など、さまざまなテーマを見出すことができます。

今回の展示では徳川創業を物語るさまざまな文献史料（第1期）、また家康とその周辺の人物に関する絵画・文献史料（第2期）を紹介します。



武徳編年集成



東照宮御遺訓



松平崇宗開運録

展示企画プロデュース

安藤 弥 Ando Wataru (同朋大学 教授)

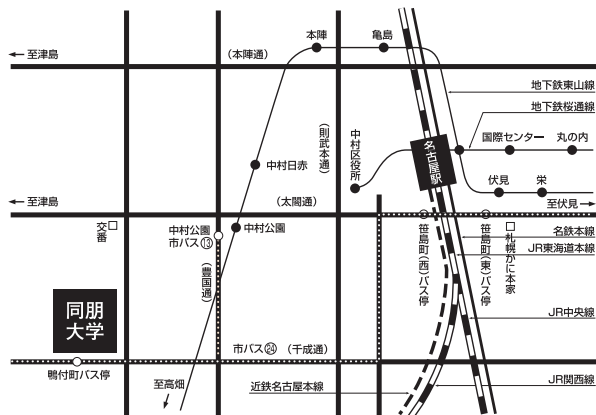


同朋大学 文学部 仏教学科 教授。NHK 大河ドラマ「どうする家康」第7〜9話に「資料提供」をして関わるとともに、脚本等への助言を行いました。さらに第7話に特別出演もしました。

同時開催

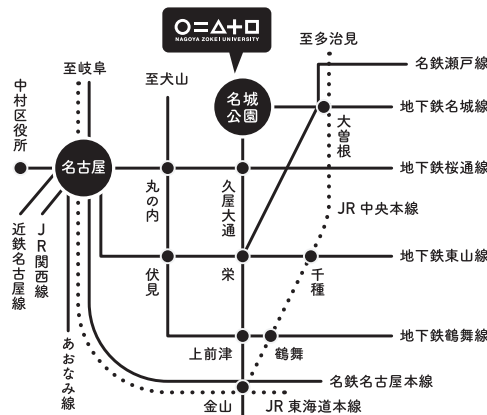
観覧無料 大河ドラマ 「どうする家康」パネル展示

開催期間中に、大河ドラマ「どうする家康」の出演者等身大パネルなどの展示も同時開催します。等身大パネルは、徳川家康はじめ5体程度を予定しており、写真撮影も可能です。(主催: NHK名古屋放送局)



〒453-8540
名古屋市中村区稲葉地町 7-1
TEL : 052-411-1113 (代表)
<https://www.doho.ac.jp>

同朋大学
DOHO UNIVERSITY



〒462-8545
名古屋市中村区名城2丁目4番1
TEL : 052-908-1630 (代表)
<https://www.nzu.ac.jp>

名古屋造形大学
NAGOYA ZOKEI UNIVERSITY